

発行所

社団法人 埼玉県電業協会
〒336-0031 さいたま市南区
鹿手袋4-1-7(建産連会館内4F)
TEL 048(864)0385
URL <http://www.saidenkyo.jp/>
E-mail kyokuchou@saidenkyo.jp

彩の耀

さいのかがやき

第147号
平成18年12月20日発行
発行人 佐野良雄
編集人 広報委員会
(委員長 浅子 洋)
編集 日本工業経済新聞社
(埼玉建設新聞)

平成18年度代表者研修会・経営者セミナー

新会社法の重要な要点について 基本的ルールを再確認



新会社法の基本的ルールを学んだ代表者研修会

平成18年度の代表者研修会・経営者セミナーが9月15日、雇用・能力開発機構埼玉センターの協賛を得て、さいたま新都心のブリランテ武蔵野で開催されました。

セミナーの開催を前に佐野会長は、「依然として厳しい状況下におかれている我々ですが、5月と10月に各1社の新規入会のニュースもあります」と明るい話題を提供したうえで、「今年に入って独禁法の改正、総合評価方式による入札などで、対応できるシステム作りが緊急課題の一つとなっております。また、企業の社会的貢献では緑のトラスト基金への協力や、彩の国ロードサポート・道路清掃ボランティア活動の実施とともに、昨年県と締結した防災協定も評価対象となりますので、今後も充実した講習会や訓練の実施などを通じ、機能する電業協会にならなければなりません」と述べ、最後に「本日の講習は、5月の新会社法施行に伴う基本的ルールの再確認を内容としておりますので、今後の企業経営に取り入れてください」とあいさつしました。

セミナーは同センターの助教授で、中央学院大学非常勤講師の櫻井博行氏が「新会社法の重要な要点について」～株式の内容及び株主の利権と責任を考慮しつつ～と題して行いました。

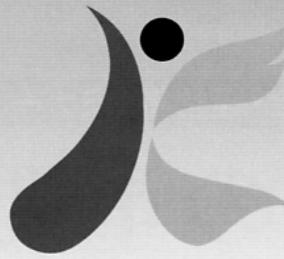
この中で櫻井講師は、①機関に関する定款と登記との関係②株式に関する定款の記載事項・登記事項③種類株式の追加・内容の変更に関する決議④株主総会の決議事項・決議要件――を「会社法」を要点にスクリーンを用いて詳細に説明しました。その後の質疑応答では、監査役設置義務の有無、取締役会廃止での諸議案の議決、株式譲渡で定款に応じない場合などの質問が出され、内容の充実したセミナーは予定時間をオーバーしての終了となりました。

また、セミナーに先立ち今年度7回目の理事会が開催され、通常会員の入会、(10月開催の)三県(埼玉・神奈川・千葉)連絡会議への提出議題、国交省関東地方整備局を講師にお招きしての「総合評価方式」講習会、埼玉県との意見交換会――などの議案を審議し、すべてが了承されました。



セミナーに先立ち開かれた第7回理事会

「彩の耀」に寄せて



新鴻巣市シンボルマーク

鴻巣市の頭文字「K」をメインモチーフに、左側がけやき、右側がコウノトリ、中央にバンジーをイメージした円を配置し、全体で優美なひな人形となります。

(平成18年10月1日制定)

時の人

鴻巣市長 原口 和久

社団法人埼玉県電業協会におかれましては、日頃、電気設備産業の適正な運営と健全な発展にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

鴻巣市は、埼玉県のほぼ中央部、東京から50km圏内にあり、南北にはJR高崎線や国道17号線が走る交通の要衝に位置し、古くは五街道の一つ、中山道の宿場町として栄え、現在は380有余年の歴史と伝統を誇るひな人形と、東日本最大級の規模を誇る花市場「鴻巣フラワーセンター」を擁する全国でも屈指の花の鉢物産地として知られ、「ひな人形と花のまち」をキャッチフレーズに、伝統産業と自然とが調和したまちへと発展を遂げております。

また、平成17年10月1日には、隣接する吹上町、川里町と合併し、面積約67.5km²、人口約12万人の新鴻巣市が誕生し、目指すべき将来都市像を「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」と定めまして、埼玉県中央地域の中心都市として発展を続けております。

合併から1年が経過いたしましたが、新市の将来都市像を実現するため、そして、鴻巣・吹上・川里の各地域の速やかな一体性の確立と、均衡ある発展をはかっていくために、「新たな行政手法」を取り入れた創造的行政経営システムの確立に全力を尽くしております。限られた人的・財政的資源の下で、いかに行政の生産性、効率性、有効性を高めていくか、そしてそのことによりいかに住民の満足度を高め、市民参加型の行政を実現していくか、このことにこそ最も多くの関心と努力が払われなければならないと考えております。私は、「行政は最大のサービス業であり、市民の皆さんはお客様である」ことを市政の原点とし、「生活満足度、住民参加度、行政効率度」の3点の向上を基本目標としております。

そのような中、合併後初の通年予算となりました平成

18年度予算は、未曾有の厳しい財政状況の中で、第一に「経費節減型」、第二に「福祉サービス向上型」、第三に「合併特例事業推進型」という特徴があるものとなり、人件費、物件費などの経常経費を大幅に削減し、建設事業についても選択と集中を行い、それらによって生まれ出された財源を福祉サービスの向上に向けるとともに、合併のメリットである合併特例債を活用する事業についても強力に推進してまいりました。

具体的には、新たに15歳までの入院・通院を無料化することの医療費給付事業を拡大したほか、鴻巣駅東口市街地再開発事業では、建築工事もスタートし、平成19年秋のオープンに向け事業が進捗しております。このほかにも、吹上駅北口駅前広場や花と音楽の館「かわさと」の整備などの各種事業を着実に実施してきたところであります。

そして現在、市における最高位の政策である、「鴻巣市第五次総合振興計画」を策定中であります。この計画は合併時の新市建設計画を基に、地域課題を十分に反映させ、行政評価の手法も取り入れた、従来とは大きく異なったものとなっております。

私は、この計画に基づき、数多くの課題に誠実に取り組み、「鴻巣に住んでよかった、合併してよかった」と実感していただける日が来るよう、12万市民の皆さんとの協働により、全力を尽くして市政運営に取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、昨年創立30周年を迎えた、生活基盤の根幹産業としての役割を担って活躍を続けられる社団法人埼玉県電業協会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

三県連絡会議

議題に入札制度など 当協会の主催で開催

平成18年度三県連絡（秋季）会議が10月5日、当協会の主催により、さいたま新都心のブリランテ武蔵野で開催され、（社）神奈川県電業協会（内藤幸一会長）と（社）千葉県電業協会（並木鷹男会長）との間で活発な意見交換が行われました。

会議に先立ち主催者を代表して佐野会長は、「（本日の）会議では4議題を審議して頂きますが、明治憲法制定以来の大改革とも言える『入札制度の改革』も重要議題として取り上げられます。これは今までとは違い、技術面を含めた総合評価方式に移行されるにあたり、価格、技術面、地域貢献などすべてが競争となり、業界の有りかたをも模索していくかなければなりません。今後も、3県があらゆる諸問題に知恵を出し、対応して行く事が最も重要であると考えております」とあいさつしました。

続いて、次回連絡会議の開催県となる神奈川県電業協会の内藤会長が、「知恵を出し、工夫を凝らし、地域密着に徹し、



当協会の主催で活発な意見交換が行われた三県連絡会議=ブリランテ武蔵野コミュニケーションを図って行く事が、いま我々に与えられた最も重要な課題であります」と述べられました。

会議では、①インセプティブ施策について（神奈川県）②公益法人法改正について（千葉県）③入札制度について（千葉県）④公共工事の品質確保の促進に関する施策について（埼玉県）——以上四議題が提出され、議論が交わされました。

下水道フェスタ

建設団体で唯一参加 人気カードゲームを配布



主要事業

毎年恒例の『下水道フェスティバル』が10月14日、財団法人埼玉県下水道公社荒川左岸南部支社（梅山洋一社長）の荒川水循環センター（戸田市篠目）で開催されました。

フェスティバル開催の趣旨を梅山支社長は「この施設は地域住民の支えがあって成り立っています。今後も地球環境を大切に、水循環センターの名に相応しいPR活動を続け、家庭から出た雑排水を綺麗にして元の川に戻す業務に全力を尽くしていきます」と語りました。

回を重ねるごとに盛り上がりを見せるフェスティバルには今回も近隣住民が多数訪れ、昨年（4500人）を上回る約5000人が来場。施設内見学会や下水道教室、フリーマーケットに金魚すくい、ちびっ子に人気のアトラクション「ボウケンジャー」

などが来場者を楽しませていました。

当協会は、今回も建設関連団体として唯一参加し、子供達に絶大な人気カードゲーム「遊戲王」と「デュエルマスターズ」を午前と午後の1回ずつ配布して、プレゼントされた子供達は、用意された部屋で早速対戦相手とゲームを開始していました。



ちびっ子で賑わう当協会のブース

新入社員フォロー研修会

15名が参加、心構えなどを再認識

平成18年新入社員フォロー研修会が10月4日、埼玉建産会館（さいたま市南区）2階第二会議室で実施されました。

会員企業からは、入社2年目までの若い社員15名が参加。

講師は、（株）日本コンサルタントグループ建設業システム研究所経営コンサルタントの小澤康宏氏で、カリキュラムに従い、建設業の現状とこれからの建設業について講義したあと、組織から期待される社員としての心構えや効率良く効果的に仕

事を進める方法（トラブル時の対処方法等）を学びました。

最後に、各自6ヶ月先の自己実現に向けたチャレンジ目標をたて、発表、講評を受け終了しました。

受講生からは、「基本になる大切な事を学べ、常に学ぶ事が大切だと思った」「チャレンジ目標を具体的に記入することで、どの様に取組んでいくのか自分の中で再確認できた」など、好評でした。

盆栽四季の道

瑞穂電設(株) 代表取締役 郡司欣則

大宮駅より東武野田線で二つ目、大宮公園駅で下車し、踏切を渡れば、そこはさいたま市北区盆栽町。通称盆栽村と呼ばれる地域です。

この地は日本屈指の盆栽郷として知られ、四季折々の樹景は美しく、訪れる人の心をなごませます。盆栽村が誕生したのは関東大震災の後、東京より数軒の盆栽業者が移り住み、盆栽を育成したのが始まりと言われ、その後、盆栽を業とする人々が増えて盆栽村を形成したそうです。

この地の道路は、両側に桜、紅葉、楓、櫻などの木々が植えられ、それらの道には「さくら通り」「もみじ通り」と、植えられた木の名前がついており、盆栽四季の道と呼ばれています。さくら通りは、桜の木々の枝が道の上を覆い、桜のトンネルを作りだします。かえで通りは、石畳の落ち着いたたたずまいを見せてくれます。この道の中程にあ



かえで通りと漫画会館

るのが「さいたま市立漫画会館」。近代漫画の先駆者で、地元出身の北澤楽天の偉業を記念し、風刺画等の漫画文化を紹介する漫画専門館です。もみじ通りは、明るく開けた静かな通りで、ここにあるのが盆栽四季の家。四季の道の散策や盆栽園を訪れた人のくつろぎの場で、茶会などに利用できる和室や



もみじ通りと盆栽四季の家

**協会だより
さいたま支部**

休憩室も備えた、純和風の風景に溶け込んだ建物です。かえで通りやもみじ通りの街灯は、風景を壊さぬ様に、柱に木の角柱を使用しています。

長い歴史のある盆栽は海外でも関心を呼び、日本の文化としてBONSAIという国際語も生まれました。盆栽村には海外より多くの愛好家が訪れ、英語等で作られたパンフレットを見ながら、四季の道や盆栽園を散策する姿をよく目にします。

四季の道をゆっくり散策して、心身をリフレッシュできます。忙しく仕事に追われる皆様も、ぜひお越しください。

「宮本武蔵の生き方」から

安全を学ぶ

(第3回)

高橋 勝氏

努力し危険予知能力を獲得せよ

○武蔵は「剣は怖い、人間は弱い」の考えが基本にあり、しかも「自分の命(安全)」は自分で守る。強い決意があったからこそ、らくをしようとする心を切り、鍛錬に努めた。生まれながらの優れた剣の才能をそれに満足することなく常に磨きを掛けた努力の人である。

○人間は慣れるにしたがって、危険を予知して徹底して行え
勢の戦いにあって敵の意気が盛んか、あるいは衰えているかを知り、相手の人数のことを知り、その場の状況に応じて敵の状態を良く見てこちらの人数をどう動かし、この兵法を使うことによつて、確実に勝てるといふところを呑み込み、先の状況を見とおして戦うことを言うのである(略)物事の「景気」ということは、自分の智力さえすぐれていれば必ず見えるものである。

○「景気」とは危険予知のことと示している。
○文の一部を置き換えてみると、そのまま現在にも通用する文章になる。

○武蔵は「自分の命(安全)」は自分で守る」ために必死に危険

○「景気」とは危険予知のことと示している。
○文の一部を置き換えてみると、そのまま現在にも通用する文章になる。

○武蔵は「自分の命(安全)」は自分で守る」ために必死に危険

○危険予知能力は自然に身につくではなく、まして他人がつけてくれるものではないから、武蔵のように自分で努力して獲得することが大切である。

◆高橋勝(たかしまさる) 東電OBで関電工勤務後退職、現在講演活動をされている。

勝つための条件整備を行え

【巖流島の決闘】場とりの良否を見分けることがたい

せつである。位置を占める

のに太陽を背にするという

ことがある。太陽を後において構えるのである。(略)

足場の悪い所、あるいはそ

ばに障害物のあるところな

ど、総てその位置の優位さ

を生かして、場所の上で勝

利を得ると言うことが大切

である。

宮本武蔵「五輪書」火の巻

宮本武蔵「五輪書」火の巻

○武蔵は相手との剣の技量はほぼ同等であるか、時には相手が

上であると思い、決闘の勝敗の

分かれ目は剣の技量度だけでは

なく、むしろ心理状況・地形・風

向き・太陽の位置等で決まる

と考えていた。武蔵が特に重視し

たのは太陽の位置であった。

○現在は本人の技能・技術レベ

ルと同等か、あるいはそれ以下

の業務・運転をさせるよう管理

されている。従つて人身災害

の有無の分かれ目は、技能・技

術レベルだけではなく、むしろ

心理状態(過信・慣れからくる

交通規則・標準作業手順の軽視・

手抜き・近道省略行為)、作業

条件・環境で決まる。

祭と日光御成道の宿場町 「鳩ヶ谷宿」

(株)田部井電気 代表取締役 田部井惣次

鳩ヶ谷は歴史が古く、発祥は先土器時代にさかのぼります。

鳩ヶ谷の名が文献上確認されるのは、鎌倉時代です。当時、鎌倉と東北地方を結ぶ幹線道路であった鎌倉街道中道は、鳩ヶ谷を通過し、交通の要衝として栄えていました。

江戸時代になると、徳川将軍が日光参詣の専用道として、日光御成道が整備され、鳩ヶ谷に宿場が設けられました。鳩ヶ谷宿は宿場町としてだけでなく、毎月3と8の日には「市」が開かれ、当日は数百軒も



御成坂公園「からくり時計」

の出店が並んで、県下屈指の賑わいを見せました。今でも昔をしのばせる商家の建物が残されています。

御成坂公園を飾るモザイクの壁画は、当時の大名行列の様子を伝えています。ここには、定時になるとかわいい人形が出てくるからくり時計もあります。

鳩ヶ谷と言えば、忘れてならないのが「祭」です。鳩ヶ谷総鎮守氷川神社の夏祭り(7月第3土、日)。三ツ和公園を貸切って行い千数百人が参加する納涼ビアガーデン(7月第4土)。御成道・見沼用水・鳩ヶ谷駅を中心に行う静と動の鳩ヶ谷まつり(8月最終土、日)。商工業者の祭・商工まつり(秋の土、日)。師走の風物詩「おかめ市」(12月23日)。春の桜まつり等々、沢山のイベントがあります。

近年、鳩ヶ谷も様変わりしました。

地下鉄南北線の埼玉延伸で、2つの駅もでき、都心へ30分で行けるようになりました。

Voice

3・8通信



鳩ヶ谷地域情報紙「3・8通信」

ました。駅前を中心にマンションが乱立し、人口も増えてきました。東京と隣り合っている地域でありながら、鉄道のないバスだけの、陸の孤島と呼ばれていたのが、なつかしく思います。

都心に出るには便利でも、外部から来てくれなくては地元は潤いません。昔の3・8の賑わいを取り戻そうと試行錯誤の日々です。

10月の市長選で新市長が誕生し、川口市の合併も近い将来の視野に入ってきたようです。

長井常任理事が叙勲



旭日双光章を受章した
長井常任理事

秋の叙勲において当協会の長井邦男常任理事(70歳、(株)長井電機取締役会長)が、建設事業への功労で旭日双光章を受章されました。50年余の長きにわたり、電気設備工事業に従事し、事業の拡大に努め、社業の進展を図った功績によるものです。

長井常任理事は、昭和57年3月から現在まで22年余の間、当協会の理事、監事、副会長を歴任し、現在も常任理事の要職にあって、会員相互の連絡調

整や業界の直面する課題への対応など、協会活動の活性化と健全な発展に努めてきました。

また、熊谷電気設備協同組合理事長、埼玉県電業協同組合理事、社団法人日本電設工業協会評議員を歴任し、電気設備業界の発展にいまなお貢献しており、温厚で篤実、研究心旺盛にして卓越した指導力と実行力は、多くの人から信頼と尊敬を受けております。

雇用・能力開発機構では、雇用管理に関する事業を行っており、公的資格取得や能力開発のための各種事業及び助成金を行っていますので、お気軽に協会窓口まで、ご相談下さい。

独立行政法人 雇用・能力開発機構埼玉センター

<雇用開発業務>

良好な雇用機会の創出と雇用環境の改善を図るために、新分野進出の支援をはじめ雇用管理全般の相談・情報提供等を行うほか関連の助成金支給や勤労者の財産形成促進等を業務としています。

◆電話 048-882-4164 [建設労働・財形担当]

◆所在地 〒336-0931 さいたま市緑区原山2-18-8

<能力開発業務>

離職者のための機動的な委託訓練コースや在職者に対する能力開発セミナーなど職業訓練を実施するとともにキャリア形成に関する相談・情報提供、助成金支給等を業務としています。

◆FAX 048-882-4166

10月

3日 1級電気施工管理受験準備講習会
(実地コース) 2/2

4日 新入社員フォロー研修

5日 第8回協会理事会

三県連絡会議／国交省

「総合評価方式」講習会

14日 荒川・下水道フェスタ2006

18日 下水処理場総合技術研修会①

25日 県設備課との意見交換会

下水処理場総合技術研修会②

11月

1日 下水処理場総合技術研修会③

8日 下水処理場総合技術研修会④

9日 技術研究委員会

更なる発展を誓い当協会会員一同の全員写真



協会のうごき

10日 中間監査

15日 第9回協会理事会

H18営業関係者研修会

16日 ロードサポート認証授与
(南部支部:さいたま県土事務所)

17日 建設雇用改善推進埼玉大会

12月

4日 ITセミナー(下半期分)
5日 「TCP/IPネットワーク利用技術」
6日

12日 第10回協会理事会・役員懇談会

28日 仕事納め

1月

5日 新年仕事始め

11日 建産連賀詞交換会

(社)埼玉県電業協会会員

支部長 ○ 副支部長 ○

さいたま支部(20社)

旭電気工業株(大宮区)
宇田川電気工事㈱
埼玉支店(大宮区)
内田電設㈱(岩槻区)
浦和電気工事㈱(南区)
大塚電設㈱(浦和区)
○㈱岡村電機(緑区)
○国益電設工事㈱(南区)
○埼玉電設㈱(中央区)
三洋電設㈱(南区)

新生電気工事㈱(見沼区)
竹内電気㈱(岩槻区)
㈱積田電業社(浦和区)
中村電設工業㈱(見沼区)
浜野電設㈱(北区)
㈱万代電気工業(桜区)
㈱丸電(大宮区)
瑞穂電設㈱(北区)
三津工業㈱(南区)
ムサシ電機工業㈱(桜区)
㈱八洲電業社(北区)

東部支部(10社)

㈱内田電気商会(久喜市)
㈱大久保電気(越谷市)
島村電業㈱(上尾市)
㈱新電気(三郷市)
○㈱大広電気(八潮市)
太洋電設工業㈱(越谷市)
㈱高岡電気工業(松伏町)
○野口電気工事㈱(越谷市)
武藏野電設㈱(蓮田市)
㈱弓木電設社(白岡町)

西部支部(18社)

㈱新井電機(飯能市)
飯島電器工事㈱(川越市)
㈱和泉電設(ふじみ野市)
㈱市之瀬電設(志木市)
○㈱岡島電気商会(川越市)
㈱おぎでん(川越市)
熊田電気工事㈱(狭山市)
㈱三共電気商会(和光市)
㈱閑根電気商会(川越市)
相馬電業㈱(和光市)
㈱電成社(川越市)
㈱中村電気(新座市)
橋電㈱(所沢市)
㈱橋本電工(所沢市)
馬場電気工業㈱(新座市)
浜田電機㈱(坂戸市)
○フジヤ電気工事㈱(川越市)
㈱松本電機(和光市)

○三位電気㈱(川口市)

シンセイ産業㈱(川口市)

高山電設工業㈱(川口市)

㈱田部井電気(鳩ヶ谷市)

○釣谷電機㈱(川口市)

那須電機工業㈱(川口市)

領家電設㈱(川口市)

北部支部(16社)

イーテクノス㈱(行田市)
㈱エコー(深谷市)
岡根電気工業㈱(本庄市)
小沢電気工事㈱(行田市)
共和電機㈱(秩父市)
○熊谷電機㈱(熊谷市)
㈱栗原電機(深谷市)
霜田電気㈱(皆野町)
中外電気工業㈱(深谷市)
㈱東電工業社(熊谷市)
㈱長井電機(熊谷市)
㈱沼尻電気工事(深谷市)
㈱早川電工(行田市)
○松山電設㈱(東松山市)

南部支部(12社)

内山電設㈱(川口市)
㈱奥富電気工事(川口市)
川島電気㈱(川口市)
㈱佐久間電設(川口市)
佐野電機㈱(川口市)
㈱早川電工(行田市)
○松山電設㈱(東松山市)
ムサシ電機工業㈱(行田市)
○株躍進電気(深谷市)

電業協同組合の仕事は保安管理業務です。

当組合は、電気保安法人として保安管理業務外部委託の承認を得ています。自家用電気工作物の維持管理や工事に伴う電気主任技術者用務を組合で受けすることができます。

迅速な対応

県内電気工事業者が24時間、365日サポート体制を取っていますので、迅速な対応により原因調査・応急処置を行います。

アフターケアの充実

電気主任技術者をはじめ、施工業者を含めた経験豊富な地元の電気工事業者が修繕・改修などのご支援・ご提案を行います。

身近な業者が対応

施設の施工業者や近隣の電気工事業者が電気料金の削減、電気の不具合等、ご質問にお答えします。

電気設備の安全管理

電気主任技術者による月次点検を行い、設備の安全を守ります。また、各種点検では電気主任技術者の管理のもと、施工業者をはじめ、経験豊富な電気工事業者が測定及び試験を行います。

各種保険で事故対応

点検対象設備の事故及び損傷に備えた保険に加入しています。

埼玉県電業協同組合

理事長 萩野勝治

〒336-0031

埼玉県さいたま市南区鹿手袋4-1-7建産連会館4F
TEL/FAX 048-836-3003